

2025年6月13日

神戸市建設局

局長 小松 恵一 様

神戸市従業員労働組合建設支部

支部長 佐藤



2025年度 現業・公企統一闘争 要求書

貴職におかれましては、市民が安全・安心して暮らせる快適なまちづくりに向けて、日夜ご尽力されていますこと及び私ども職員の労働条件改善についてご理解を示されている事に対して敬意を表します。

近年、自然災害が多発する状況下、住民のライフラインを守る活動においては、現業労働者の迅速で柔軟な対応が、災害復旧や復興に大きな役割を果たしています。危機管理においては、こうした現場の力が欠かせません。

多様な市民ニーズに対応するためにも、公共サービスの拡充ができる業務執行体制を確立するとともに、自らの職場と生活を守り、安定した公共サービスを提供することが大切です。厳しい財政状況ではありますが、市民が安全・安心して暮らせるまちづくりに向けて職員が業務を遂行できるよう、下記の項目を要求します。

記

1. 「行財政改革方針2025」に関わる事項については、事前に労使で十分に協議すること。
2. 勤務労働条件に関わる全ての問題については、事前協議を行う事。また、労使交渉によって妥結した内容については遵守すること。
3. 高齢期雇用については、円滑な制度運用となるよう、職場環境や業務の在り方について、労使で十分に協議すること。
4. 公務災害防止に向けた安全衛生管理体制を確立するとともに、そのための具体的な施策について、労使で十分に協議し、労働安全衛生の充実を図ること。
5. 防災体制の構築を労使で行い、機材備品等の充実を図り、それらを安全かつ効率的に運用する為の資格や免許の取得を推進すること。
6. 以上の5項目に対する回答については、誠意を持って文書回答するとともに、合意事項については文書協約を交わすこと。

以上